



病気の問題改善 排尿障害編



もくじ

1 : 子どもの夜尿症がなかなか改善できない.....	3
2 : 前立腺肥大の改善策は手術が一番?.....	10
3 : 前立腺肥大を自力で改善するために.....	19

❖ 1 : 子どもの夜尿症がなかなか改善できない

子育てで、悩む問題の一つとして、夜尿症があります。

親としては、非常に心配してしまうところですね！

今回は、夜尿症のお子さんを持つ方からの悩み相談が来ています。

内容は、

——— ここから ———

いつもメルマガ拝読させていただいております。

夜尿症改善策についてお尋ねします。

長男は 中学2年（14歳）まで続けました。

夜尿症の専門医に4年通院、夜尿症を治療項目に明記している鍼灸に2年通いましたが、共に治療効果は皆無でした。

長女は 小学4年 毎日おねしょは続いております。

遺伝？

でも両親は小学前に卒業しました。

時が来れば自然に治よ

とひとは言いますが

本人は悩んでいます

5年にはお泊まり会があります

なんとか早く治したいのです。

メルマガ読んでおりすと 先生の技術、知識は卓越したものを
感じ、ご相談させていただきました。

家庭でできる治療方法を是非お願いします。

——— ここまで ———

いつもメルマガをご講読いただいているようで、ありがとうございます。
うございます。

感謝しています。

さて、今回の悩み相談は、お子さんの夜尿症ということ
です。

これは、子を持つ親としては、非常に心配になる症状だ
と思います。

しかも、お泊まり会が目前に迫っているという事。

病院や鍼灸も試み、効果がなかったにもかかわらず、一鍼
灸師である私に、ご相談いただき光栄に思います。

夜尿症に関してですが、実は、身体を診ずにアドバイス
するということは非常に困難なことなんです。

かといって、

アドバイスできません。

何てことは口が裂けても言えません。

そこで、まず、私が考える夜尿症について、書かせてもらいます。

1. 夜寝る時間が遅い
2. 怖い映画や漫画、ゲームなどに接することがある（ホラー・殺人など）
3. 身内でしつけの厳しい方がいる
4. 内臓がまだしっかり育っていない
5. 体力以上の運動を強いられている
6. ほとんど運動をしていない

7. 冷え症を気にしすぎて、小さい頃から厚着をさせていた
8. いろいろな薬を飲んでいる
9. 強い薬を飲んでいた時期がある

ざっとあげただけでも、これ位はすぐに思いつきます。

これらの項目の中に、当てはまるところはあるでしょうか？

あれば、それを改善すれば、夜尿症も改善していくでしょう。

逆に、全く当てはまらないということであれば、おそらく自律神経が育っていないということになります。

その場合は、またご連絡ください。

その時には、対策として出来る方法をお伝えします。

上記項目に当てはまる事があり、どう改善すればいいのか？

という、疑問がわく場合にも、もう一度ご連絡をお願いします。

その時は、より具体的な改善方法をお伝えしたいと思います。

❖ 2 : 前立腺肥大の改善策は手術が一番？

先日、キュアハウスに通われている患者さんから、以下の
ようなメールが届きました。

内容は、

ここから

先生、こんにちは。

いつも家族がお世話になりましてありがとうございます。

今日は家族の最後の一人の登場で（笑）父についての相談
をさせていただきたくお願いいたします。

以前よりずっと頻尿が続いていて残尿感やお腹のはり、トイレに行ったかと思うとまたすぐ行きたくなるという具合で、病院に行ったところ、前立腺肥大で手術が必要と言われたとのことでした。

手術と聞いて母も心配しておりますが、ネットで見た限りでは高齢男性の2人に1人になる病気で手術も開腹せずに行えるとのこと。

詳しい検査はこれからなのですが、要は前立腺の細胞が変形（肥大）しているということですね？

この原因として考えられることは何でしょうか？

日常生活で気をつけられること、また手術を行うとしたら術前、術後気をつけるべき点などございましたら、先生の

見解で構いませんので教えていただければと思います。

ちなみに、父はまったく運動をしません（というかできません）

いつも足先が冷えるといい、足の爪が血行不良からか白くなっています。

腰痛があり、そのくせすぐ足を組むので立つと前かがみ、座るとふんぞり返ったようになり姿勢が悪いです。

母が運動を教えるのですが、運動神経がまったくなくて足首さえ回すことができません。

あと、これはお恥ずかしい話なのですが、ごく軽度の認知症の疑いがあります。

病院に行って検査したことはないのですが、今聞いたことを覚えていない、新しいことが覚えられないなどの症状があります。

家系的なものもあるかと思うのですが、もしこちらもこれ以上症状が進行しないようなアドバイスがありましたらお伺いできればと思います。

お忙しいところいつも恐縮ですが、宜しく願い申し上げます。

_____ ここまで _____

このメールに対して、私は、このような返信をしました。

_____ ここから _____

いつもご利用ありがとうございます。

いよいよお父さんですね！（笑、笑）

さて、前立腺肥大と軽度認知症。

そして、運動はしないと。

これは、どちらかを諦めなければなりませんね！

前立腺と脳の異常は、その人の体力が限界に近づいている
状態を表すものです。

いわゆる、寿命というやつですね！

その近づきつつある寿命を、もう少し引き延ばすために、

投薬や手術が必要になるわけです。

当然、手術はリスクが伴うため、逆に寿命が縮むこともあります。成功する自信がなければ、手術を勧めることはないので、自信満々に勧めてくるお医者さんには、しっかりとリスクを聞いて、納得できたら、手術も視野に入れた方がいいでしょう。

少し話を飛ばしてしまいましたが、体力の限界というのは、筋力の限界 とも言います。

ですので、嫌いな運動で体力を上げれば、十分改善、もしくは手術の回避ができると思います。

しかし、運動が嫌いなのに、無理に行えば、ストレスによってさらに体力は低下するでしょう。

要は、本人の心ひとつで決まってしまうものです。

手術をするか？

体力アップを目指すか？

二つに一つです。

体力アップには、下腹部と足を徹底的に鍛える必要があります。

やれるかどうか重要です。

手術後の後遺症に関しては、何とも言えません。

術式や、医師の経験、病態把握、それぞれが、まったくわ

からない状態では、何も言えることはありません。

ただし、一度でも、このような病状を作ってしまった以上は、元気になるために 運動は切っても切れない必須条件になります。

せっかく手術をして、寿命を延ばしても、体力の低下を促進させるような日常を送れば、思ったほど寿命を延ばすことはできないかもしれません。

であれば、手術をせずに、五体満足のまま、生を全うするという方法を取ることも一つの手だと思います。

今の病状だけでなく、将来を見据えて、しっかりと決断してもらえることを祈ります。

かなり、厳しいことを書いてしまいましたが、回りくどいことを書いているほど 時間的に余裕はないかと思いましたが、単刀直入に書かせてもらいました。

どうかご容赦ください。

それでは、お大事にしてください。

ここまで

そして、このメールに対して、また返事が来ました。

この内容に関しては、次回公開したいと思います。

❖ 3 : 前立腺肥大を自力で改善するために

前回、公開した患者さんのお父様が、前立腺肥大になったという内容。

前立腺肥大の改善策は手術が一番？

そして、質問に対して、私が送ったメールに、以下のような返信がありました。

内容は、

————— ここから —————

こんにちは。

昨日のメール、有難く拝見いたしました。

そして父にも、寿命をとるか運動をするか、よくよく伝えました。。。

本人、寿命と言われてやはりショックだったようです。

今日の朝から母とともに必死で運動しておりました（笑）

もちろん、運動がストレスになってはいけないので、やりすぎには十分注意ですね。

でも確かにそうですね。

医者は簡単に手術を勧めますが、もう 76 歳という高齢、体力も筋力もない、手術のリスクもある、となれば、一概に

手術をすることが最善ではないですね。

それに、よくよく聞いてみると頻尿だが「おしっこはよく出る」、便秘の方がつらいんだとのこと。

とりあえず詳しい精密検査は再度受けますが、本当に手術を行う必要があるのかどうか、先生が仰るようとにかく確認します。

母は先生のところに今度連れていって見てもらおうと申ししておりました。

先生のご助言に本当にいつも学ぶことが多いです。

大変有難いなとしみじみ感じております。

しかし、かくいう私、風邪をひき、食欲不振でまた激やせ、
毎日気力のみでなんとか仕事をしております。

人の心配をしている余裕などまったくないのですが（笑）

人間 は大切な人のためなら頑張れるものなのですね。

また治療にお世話になりますが、家族ともどもよろしくお
願い申し上げます。

ここまで

病気というものは、非常に難しく、自分自身の体力や性格
以外に、さまざまな情報が障害となって立ちふさがって
います。

従って、病名を聞いただけで、必要以上の心配をすることが多くあります。

本来であれば、その心配がなくなるような医師の説明があれば、誰もが不安を抱えることがなくなるんでしょう。

しかし、医師は忙しく、患者一人一人と真剣な対話をする時間を取れません。

このようなときに、心配しながら病気に立ち向かって、何か希望が持てるでしょうか？

人は、希望があるから前向きに進めるわけです。

けれど、インターネットや雑誌、テレビなどで取り上げている情報は、どれをとっても心配の種でしかありません。

医師に聞いても答えてくれないから、自分でその答えを探すしかない。

しかし、情報は、たくさんありすぎて、頭が混乱するだけ。

便利なようで、便利でないこの世の中。

できれば、一人一人が自分の身体のことぐらいは知っておきたいもの。

自分の身体は、自分自身と唯一、生まれてから死ぬまで、ずっと一緒に人生を歩んでもらえるもの。

なのに、ほとんどの人が自分の身体のことを真剣に学ぼうとしない。

自分の身体を学ばないのであれば、余計な情報に左右されなければいいのに！

と、思ってしまう。

これは、教育の問題です。

生きていく上で、必要最小限の

1. 身体の知識
2. 健康になるための生活の仕方
3. 人との交わり方
4. 生きていくために必要なお金のこと

これらの教育が、義務教育にないことが、一番の問題ですよね！

でも、この辺の知識は、必要と思った時に、勉強を始めても、決して遅いことはありません。

私も、30 歳近くになってから、ようやく気づき、必死に勉強して、ここまで来ました。

変に心配をしたり、すでに不安を抱えているなら、しっかりと勉強しましょう。

そして、元気に人生を全うしましょう。

もっと**健康**になるために

もっと詳しい健康情報をご希望の場合には、下記から、
全102ページ、販売価格1,980円

あなたの症状が治らない9つの理由

というレポートを**無料でプレゼント**させていただいています。
このレポートを請求していただいた方は、健康に関する情報が、ご登録のメールアドレスに、毎日届くようになります。
このレポートとメルマガだけでも、十分にあなたの症状を改善するヒントを得られるような内容になっています。
こちらから無料で請求できますので、積極的にこの機会を利用してみてください。

レポート請求はこちらをクリック



QRコードからも請求できます。



作者：キュアハウス鍼灸治療院 院長 中村幸生

メールアドレス：info@curehouse.jp

★共に健康になり幸せな人生を歩むための学びをしていきませんか？：「キュアハウスの健康幸生塾」

<http://curehouse.jp/blog/kouseijuku/>

★どの健康情報とも全く違う視点であなたの症状を取り除く教材がそろっている：「キュアハウス健康情報館」

<http://curehouse.biz/>

★原因不明の症状を徹底的に解明し改善法を手に入れることができるブログ：「原因不明の痛みや病気を改善するたった3つの秘訣」

<http://blog.livedoor.jp/curehouse/>

★病院や治療院に何度通ってもなかなか治らない症状を専門とする鍼灸整体治療院：「キュアハウス鍼灸治療院」

<http://www.curehouse.jp/>



このレポートは、医療に頼らずに、自分自身で症状の原因を
見つけ出し、病院の無駄な待ち時間の間に、自ら症状を
改善できるような知識と技術をつかみ取っていただく
ためのヒントを掲載しています。

このレポートにより、あなたの将来における不安が少しでも
なくなれば幸いです。

株式会社キュアハウス
キュアハウス鍼灸治療院
院長 中村幸生